

物品・役務等の名称	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	契約方式	随契理由	予定価格	契約金額	落札率	備考
H29工事・業務実績情報提供業務	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 藤田 光一 茨城県つくば市旭1	H29.4.3	(一財)日本建設情報総合センター 東京都港区赤坂7丁目10番20号	4010405010556	随意契約	本業務は、入札・契約手続きの透明性、客観性、競争性をより一層確保するために、データベース化された受注業者の工事および業務実績、技術者に係る情報から、継続的に工事および業務実績、技術者等のデータの情報を提供を受けるものである。 本業務については、工事および業務実績、技術者等の情報は、入札・契約手続時における重要な情報であるため、網羅的に収集され、かつ速やかに提供される必要があることから、技術的要件等を兼ね備えている上記法人を特定法人とする参加者の有無を確認する公募手続を行った。 その結果、参加意思確認書の提出者がいなかったため、特定法人が本業務を遂行できる唯一の機関であると確認された。 よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により上記法人と随意契約するものである。	1,080,000	1,080,000	100%	
行政情報提供業務	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 藤田 光一 茨城県つくば市旭1	H29.4.3	(株)時事通信社 東京都中央区銀座5丁目15番8号	7010001018703	随意契約	本件は、中央省庁・地方自治体の動向や政治・経済、地震・台風等の災害情報などの職務に関連する必要な情報をリアルタイムに提供を受けるものである。(株)時事通信社は全国各地に支社・行政担当の記者を配置し、他のメディアでは収集することの出来ない特定の行政情報等を迅速且つ詳細に収集し、リアルタイムにインターネットを通して配信するとともに、過去の行政情報等についても、利用者が必要な情報をいつでも利用することが可能な「行政情報データベース」を有しておりこれらの情報を提供することが可能な唯一の者である。 よって、本業務は、本業務を遂行するために不可欠な特定の情報について当該情報を提供することが可能な者から提供を受ける業務に該当するので、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記相手方と随意契約するものである。	1,555,200	1,555,200	100%	
JDream特約サービス提供業務	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 藤田 光一 茨城県つくば市旭1	H29.4.3	(株)ジー・サーチ 東京都港区海岸3丁目9番15号	9010401053868	随意契約	本業務の実施に当たっては、国立研究開発法人科学技術振興機構が国内で唯一の収集機関として整備した科学技術文献データベースが必要である。 しかしながら、当該データベースの提供業務は、平成22年4月26日に実施された政府の事業仕分けにより、平成25年度から民間事業者へ移行することとされ、公募により(株)ジー・サーチが引き継ぐこととなった。 このため、(株)ジー・サーチは、研究活動に必要な科学技術文献についてインターネットを通じ書誌情報、抄録等の情報を提供する文献情報検索システムを有し、これらの情報を提供することが可能な唯一の相手方である。 よって、本業務は、本業務を遂行するために不可欠な特定の情報について当該情報を提供することが可能な者から提供を受ける業務に該当するため、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。	1,231,200	1,231,200	100%	
だいち2号アーカイブデータ購入	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 藤田 光一 茨城県つくば市旭1	H29.11.20	(一財)リモート・センシング技術センター 東京都港区虎ノ門3丁目17番1号	8010405009768	随意契約	本件は、当研究室が取り組む「衛星SARによる地盤および構造物の変状を広域かつ早期に検知する変位モニタリング手法の開発」の実施にあたり必要な、JAXAが保有する陸域観測技術衛星2号(以下、「だいち2号」という)の衛星画像を購入するものである。 当該研究は、インフラの効率的な維持管理を目的に、衛星SAR画像を用いて、構造物(ダム)における沈下量等の経年変位を効率的に計測する手法を開発するもので、実際の衛星画像を用いて変位解析を行うため、衛星SAR画像を購入する必要がある。 今年度の検討では、全国の直轄、水資源機構及び補助管理ダムのうち、11ダムを対象として、広域的なモニタリング手法の検討を予定しており、経年変化計測のため数多くの衛星SAR画像を使用する必要があるが、JAXAからのだいち2号のデータ提供方法については、だいち2号を運用するJAXAと間で締結している協定において、「JAXAは、データの提供、支払いに関する事務を第三者に委託することができる」と定めている。JAXAはこの協定に基づき当該事務を第三者に委託しており、JAXAからその最終業務実施者が上記相手方のみであるとの通知を受けている。 このため、当該検討の実施に必要な衛星SAR画像を提供できる者は、上記相手方以外にない。 以上の理由から上記相手方を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。	2,080,080	2,080,080	100%	

物品・役務等の名称	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	契約方式	随契理由	予定価格	契約金額	落札率	備考
だいち2号アーカイブデータ購入(その2)	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 藤田 光一 茨城県つくば市旭1	H29.12.26	(一財)リモート・センシング技術センター 東京都港区虎ノ門3丁目17番1号	8010405009768	随意契約	<p>本件は、当研究室が取り組む「衛星SARによる地盤および構造物の変状を広域かつ早期に検知する変位モニタリング手法の開発」の実施にあたり必要な、JAXAが保有する陸域観測技術衛星2号(以下、「だいち2号」という)の衛星画像を購入するものである。</p> <p>当該研究は、インフラの効率的な維持管理を目的に、衛星SAR画像を用いて、構造物(ダム)における沈下量等の経年変位を効率的に計測する手法を開発するもので、実際の衛星画像を用いて変位解析を行うため、衛星SAR画像を購入する必要がある。</p> <p>今年度の検討では、全国の直轄、水資源機構及び補助管理ダムのうち、11ダムを対象として、広域的なモニタリング手法の検討を予定しており、経年変化計測のため数多くの衛星SAR画像を使用する必要があるが、JAXAからのだいち2号のデータ提供方法については、だいち2号を運用するJAXAと間で締結している協定において、「JAXAは、データの提供、支払いに関する事務を第三者に委託することができる」と定めている。JAXAはこの協定に基づき当該事務を第三者に委託しており、JAXAからその最終業務実施者が上記相手方のみであるとの通知を受けている。</p> <p>このため、当該検討の実施に必要な衛星SAR画像を提供できる者は、上記相手方以外にない。</p> <p>以上の理由から上記相手方を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>	1,885,680	1,885,680	100%	